

あなたの町の 国有林

佐賀東部流域における
国有林野事業の取り組み



脊振山（神崎市）

九州森林管理局
佐賀森林管理署

佐賀東部流域位置図



凡 例

県界	市界	町界	村界	広域流域森林計画区名	地域森林計画区名	地域森林計画区名	地域森林計画区名	地域森林計画区名	山	山	国道	J R 高速	私有道
界	所	役	場	区	区	区	区	区					

佐賀東部流域の概要



自然的条件

1 位置・面積

佐賀東部流域は佐賀県の南東部に位置し、東と北は福岡県、西は佐賀西部流域及び長崎県に接しています。

区分	面積 (比率)	国有林野所在市町
佐賀県総数	243,931	
東部流域	159,533 (65%)	佐賀市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、白石町、太良町 (7市6町)
森林	66,171 (41%)	
国有林	10,151 (16%)	
民有林	56,020 (84%)	
西部流域	84,398 (35%)	唐津市、伊万里市、有田町 (2市1町)

2 地勢

本流域には、北部に九千部山 (848 m)、脊振山 (1,055m) 等の脊振山系、西部には天山 (1,046m)、八幡岳 (764m) 山系及び南部の経ヶ岳 (1076m)、多良岳 (996m) 等の多良岳山系が連なり、それらを源とする秋光川、安良川、寒水川、城原川、田手川がそれぞれ筑後川に合流し、中央部には嘉瀬川が、西部には牛津川、六角川、南部には塩田川が流れ、それぞれ有明海に注いでいます。

3 気候

北部山岳地域を除いて気温は比較的温暖で、平均気温は平野部と山間地との較差が大きく、降水量は南部ほど多いのが特徴です。年間を通して比較的穏やかな気候の地域です。

区分	平野部	山間地
年平均気温	14~16℃	11℃
年平均降水量	2,100mm	2,000~2,400mm

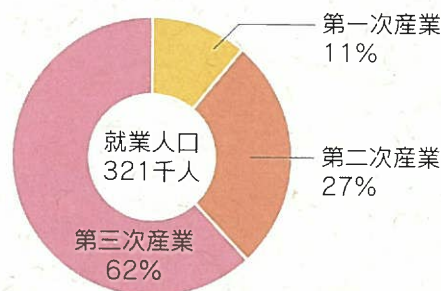


社会的経済的背景

1 人口及び産業

本流域の人口は649千人で佐賀県の総人口の75%を占め、県庁所在地である佐賀市への人口集中がなく、比較的広範囲に分散しています。

産業別の就業人口は321千人で、第一次産業11%、第二次産業27%、第三次産業62%となっています。



産業別の就業人口

2 交通の状況

交通網はJR鹿児島本線、長崎本線、佐世保線、唐津線等の鉄道と、高速道路では九州自動車道から分岐する長崎自動車道と、それに接続する西九州自動車道が東西方向に走っています。

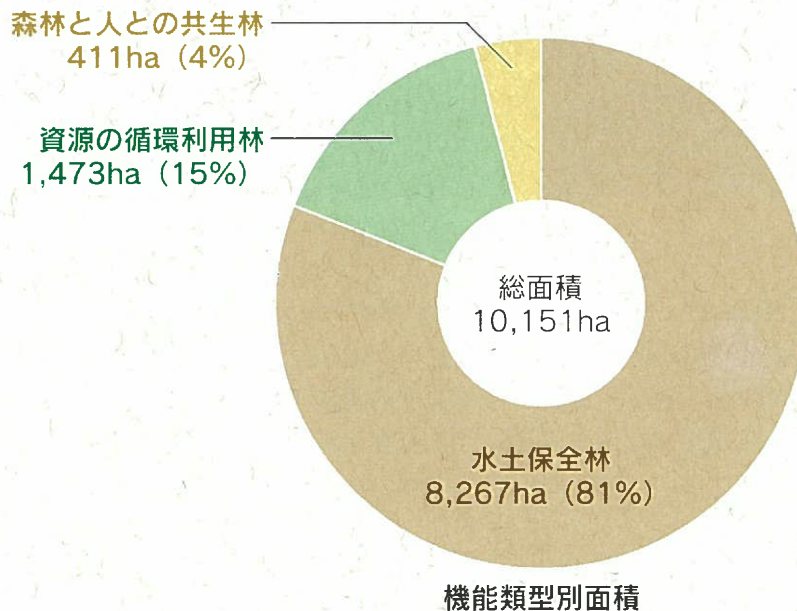
また、国道34号、207号等のほかその他主要地方道路とも良く発達しています。



国有林の管理経営方針

1 公益的機能の維持増進を旨とした管理経営

佐賀東部流域の国有林では、地域住民の皆さんからの要望等を踏まえ、一つひとつの森林について、重点的に発揮されるべき森林を「水土保全林」、「森林と人との共生林」、「資源の循環利用林」の3つに区分し、民有林とも協力しながらきめ細やかな管理経営を行うこととしています。



●水土保全林

目的によって「国土保全タイプ」と「水源かん養タイプ」に分けています。

「国土保全タイプ」の森林では、土砂崩れや土砂の流出等による山地災害などを防ぐことを目的に間伐等の施業を行っています。

「水源かん養タイプ」の森林では、渇水や洪水の緩和等を目的として、健全な森林を保っていくために、長伐期施業等を行っています。

●森林と人との共生林

自然環境の維持・保全、遺伝資源の保存等を目的として「自然維持タイプ」と、レクリエーション活動の場の提供や優れた景観の維持を目的として「森林空間利用タイプ」に分けています。

「自然維持タイプ」では、特別な保全・管理が必要な森林を対象に保護林の設定と、「森林空間利用タイプ」では、「レクリエーションの森」や「ふれあいの森」の設定などをそれぞれ行っています。

●資源の循環利用林

国民生活に必要な木材を安定的かつ効率的に供給することを目的とする森林です。木材の生産目標に応じて更新、保育や間伐を進めるとともに、効率的な木材生産の基盤となる作業道の整備も進めています。

2 流域管理システムの下での管理経営

民有林・国有林を通じた適切な森林整備の推進や林業・木材産業の振興を図るため、森林・林業・木材産業の関係者のみならず、下流域の住民等も含めた幅広い関係者が連携し、一体となって取り組みを行うものです。

国有林はこの流域管理システムの下で、流域森林林業活性化協議会などを通じて働きかけを行っています。

また、その一層の推進を図るため、「国有林野事業流域管理アクションプログラム」を作成し、森林教室等の開催や地域のイベントに参加して、森林・林業の普及啓発のために取り組んでいます。



森林基幹道九千部山横断線



森林教室

3 国民の森林としての管理経営

開かれた「国民の森林」としての管理経営を一層推進するため、「地域管理経営計画」等の策定や変更にあたっては、計画案を広く公表して国民の皆さんの意見を聴くなどの取組を進めています。

また、森林環境教育の実践の場として国有林野を利用していただけよう、プログラムの整備やフィールドの提供に努めるとともに、学校と森林管理署とが協定を結び、国有林の豊かな森林環境を子どもたちに提供して、様々な自然体験や自然学習を進めていただく「遊々の森」の設定を進めています。

その他にも、企業が社会に貢献するとともに社員教育や顧客とのふれあいの場として森林づくりを行う「法人の森」や、自ら森林づくりを行いたいという国民の皆さんの要望に応えるため、国有林野を森林づくりのフィールドとして提供する「ふれあいの森」の設定に努めています。

森林管理署では、継続的に森林づくり活動に参加していただけるよう、活動フィールドの提供や、技術的な助言等の支援を行っています。



遊々の森



法人の森



佐賀市

担当区：春日森林事務所【TEL.0952-62-0049】 三瀬森林事務所【TEL.0952-56-2014】



肥前大和巨石パーク
(梅野金立山国有林)

佐賀市は県の南東部に位置し、県庁所在都市であり、区域面積、人口ともに流域最大の都市です。平成17年10月に佐賀市・富士町・大和町・諸富町・三瀬村が合併し、南北に長い市域となりました。

市域の北半分は脊振山地に含まれ、長崎自動車道付近を境にして南側の地域は、佐賀平野と呼ばれる低平地形となっています。平野の中央部には市街地が広がり、最南端は有明海に面しています。

市域北部の北山湖畔には21世紀県民の森やテニスコート、キャンプ場、野鳥の森等が整備されており、北山国民休養地として県内外の市民に広く親しまれています。また、県内唯一の入工スキー場のある天山リゾートにもたくさんの人が訪れています。

市域中央部の肥前大和巨石パークには、烏帽子石や兜石などと名付けられた巨石群があり、神秘的な古代のロマンが感じさせられます。

国有林は脊振山を中心とした山系の南斜面一帯と中流域に散在する小団地からなる脊振山地区と、市域中央部に位置する金立山（502m）を中心とした山地と周辺に連なる山地を包含した金立山地区とに大別されます。

脊振山地区ではスギ、ヒノキの人工林が主体となっていますが、地質は花崗岩地帯で崩れやすく、水源かん養機能及び山地災害防止機能の発揮が期待できることから、水土保持林に区分しています。

また、これらの森林は保安林に指定されており、その適切な管理を推進するため、間伐等の森林整備や山腹崩壊の防止等のための治山事業や保安林の巡視等を実施しています。

金立山地区も水源かん養機能及び山地災害防止機能の発揮が期待されることから水土保持林に区分するとともに、一部の国有林は資源の循環利用林に区分して林道の開設や間伐等の森林整備を実施しています。

区分	面積	比率
佐賀市	35,515 ha	
森林	18,015 ha	51%
国有林	3,124 ha	17%
民有林	14,891 ha	83%



九州自然歩道（吉野山国有林）



吉野山林道（18年度開設）



間伐後の人工林（吉野山国有林）

鳥栖市

担当区：鳥栖森林事務所【TEL.0942-82-2427】



■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
鳥栖市	7,173 ha	
森林	2,383 ha	33%
国有林	913 ha	38%
民有林	1,470 ha	62%

鳥栖市は佐賀平野の東部に位置し、九州を代表する交通都市の一つです。

市域の南の境を筑後川が流れ、低地は水田に利用されその中に市街地があります。

国有林は市域北西部の脊振山地に所在しています。その一部の九千部山一帯はアカマツ、ブナ、アカガシ等からなる天然林となっており、登山やハイキングが楽しめます。頂上付近の森林は公共施設敷の貸付地として利用されています。

また、石谷山（734m）の中腹にある御手洗の滝は落差が10mあり、夏には涼を求めて多くの人で賑わいます。



御手洗の滝（大石谷国有林）



九千部山頂（頭野国有林）

武雄市

担当区：鹿島森林事務所【TEL.0954-62-2641】



■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
武雄市	19,544 ha	
森林	10,333 ha	53%
国有林	104 ha	1%
民有林	10,229 ha	99%

武雄市は県の西部にある市で、平成18年3月、武雄市・北方町・山内町が合併して生まれました。地形は低山と盆地と川沿いの平地が入り組んだ地勢となっています。市域の南東部の武雄盆地の西の端と西部の盆地に人口が集中しています。

若木町にある「川古の大楠」は、根回り33m、樹高25mで全国巨木第5位にランクされ、国の天然記念物に指定されています。

国有林は市域東部の犬山岳（342m）や勇猛山（259m）付近にあります。が、水土保持林として大事な役割を果たしています。



鐘撞谷国有林



川古の大楠

鹿島市

担当区：鹿島森林事務所【TEL.0954-62-2641】



■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
鹿島市	11,208 ha	
森林	5,393 ha	48%
国有林	1,305 ha	24%
民有林	4,088 ha	76%

鹿島市は県の南部に位置し、市域東部は有明海に面し、南西部は長崎県と県境を成しています。南に多良岳山系があり、その麓では数本の川が谷を刻んでいます。北部は海岸沿いの平野で鹿島市街があります。

鹿島市では平成6年度以来、森林は海の源との考えから有明海の浄化等を目的に、市民参加による「海の森」植林事業が進められています。

また、この事業に取り組んだ日の3月21日を「鹿島市山の日」として制定し、市民から親しまれています。植林や下刈等の作業には、毎年多数のボランティアが参加して、心地よい汗を流しています。

国有林のほとんどは多良岳山系に分布しており、その一角の経ヶ岳一帯にはモミ、ツガの天然林が広がっており、優れた森林景観が楽しめます。また、平谷温泉の近くにある本城国有林の「平谷郷土の森」には、ケヤキの大木が多く見られ、地域のシンボルとなっています。



「海の森」植林事業（本城国有林）



平谷郷土の森（本城国有林）

小城市

担当区：春日森林事務所【TEL.0952-62-0049】



■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
小城市	9,585 ha	
森林	2,396 ha	25%
国有林	494 ha	21%
民有林	1,902 ha	79%

小城市は県のほぼ中心に位置し、平成17年3月に小城郡4町の芦刈町・牛津町・小城町・三日月町が合併し発足した市です。

市域の北部は天山の一部をなす山地となっていますが、その他の地域は佐賀平野の一部の低い平地で、南部は有明海に面しています。

国有林は市域北部の天山、彦岳（845m）周辺にあります。そのほとんどが水土保持林に区分しており、土砂崩れ等の防止や洪水や濁水の緩和等に役立っています。また、国有林内を九州自然歩道が通っており、美しい眺めや小鳥のさえずりなど豊かな自然が満喫できます。



天山遠景



九州自然歩道（荒谷山国有林）

嬉野市

担当区：鹿島森林事務所【TEL.0954-62-2641】



■ 国有林 ■ 民有林

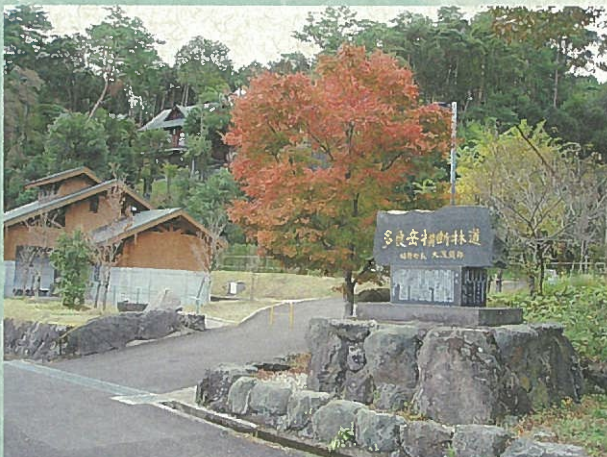
区分	面積	比率
嬉野市	12,651 ha	
森林	7,299 ha	58%
国有林	786 ha	11%
民有林	6,513 ha	89%

嬉野市は県の西部の市で、市域西部は長崎県に接しています。平成18年1月、藤津郡塩田町と嬉野町が合併して県で9番目の市として誕生しました。

ほぼ全域が周囲を比較的緩やかな山に囲まれた盆地で、市域東部の一部が佐賀平野に属しています。

国有林は市域南部の多良岳山系、中央部の唐泉山(410m)及び東部の白石町と接する地域に所在しています。多良岳山系の国有林は、木材生産を重視した資源の循環利用林や水土保持林として森林の整備に取り組んでいます。また、広川原国有林には周囲の森林景観を活かした広川原キャンプ場等があり、季節には多くの人を訪れています。

唐泉山にはスダジイを主体とした天然林を有し、また、天然記念物にも指定されており、遺伝資源を保存するための保護林を設定しています。



広川原キャンプ場 (広川原国有林)



林木遺伝資源保存林 (塩田唐泉山国有林外)

神埼市

担当区：東脊振森林事務所【TEL.0952-52-2626】

三瀬森林事務所【TEL.0952-56-2014】

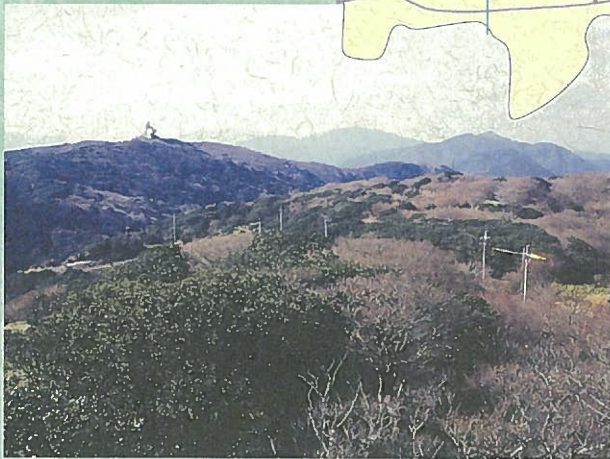


国有林 民有林

区分	面積	比・率
神埼市	12,501 ha	
森林	5,902 ha	47%
国有林	1,192 ha	20%
民有林	4,710 ha	80%

神埼市は県東部に位置し、平成18年3月に神埼郡神埼町・千代田町・脊振村が合併して発足しました。

市域北部は脊振山地の中にあり、南にいくほど標高は低くなります。南部は筑後川北岸の佐賀平野にあり、中央部を城原川が貫流しています。国有林は脊振山一帯と猿岳（463m）、土器山（430m）付近に所在しています。脊振山国有林にはブナ、カシ類等の広葉樹林があり、植物群落保護林及び風致探勝林として保存、設定しています。春・夏の新緑や森林浴、秋は紅葉に冬の樹氷と変化に富んだ森林景観が楽しめます。また、中腹にはスギ、ヒノキの高齢級人工林を保存するための展示林及び水土保持モデル林を設定しています。



脊振山風致探勝林
(脊振山国有林)



高齢人工林展示林(水土保持モデル林)
(脊振山国有林)

吉野ヶ里町

担当区：東脊振森林事務所【TEL.0952-52-2626】



■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
吉野ヶ里町	4,394 ha	
森林	2,100 ha	48%
国有林	1,249 ha	59%
民有林	851 ha	41%

吉野ヶ里町は県東部にある町で、平成18年3月に神埼郡三田川町と東脊振村が合併して誕生しました。

町域は南北に細長く、中央部から南側は佐賀平野の北端部に含まれる平地となっています。長崎自動車道から北側の地域は脊振山地の南端部にあたる山地地形となっています。

国有林は町域北部の森林地域の多くを占めており、そのほとんどが水土保持林に区分しています。旧鍋島藩の成富兵庫が手がけた灌漑用の蛤水道はこの国有林の中にあります。また、松隈九瀬谷国有林の千石山サザンカ自生地は、その北限にあたり国の天然記念物に指定されています。



蛤水道（松隈九瀬谷国有林）



千石山サザンカ自生地
（松隈九瀬谷国有林）

基山町

担当区：鳥栖森林事務所【TEL.0942-82-2474】

■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
基山町	2,214 ha	
森林	841 ha	38%
国有林	41 ha	5%
民有林	800 ha	95%



基山町は県東部の三養基郡に属する町で、町域南側に接する鳥栖市とともに九州の陸上交通の要衝の地となっており、周辺の鳥栖市や福岡県久留米市等と一大経済圏を形成しています。

国有林は脊振山系の権現山（626m）周辺にあります。水無山国有林は水土保持林の水源かん養タイプとしてその目的に沿った施業を行っています。また、林内には九州自然歩道が整備されており、多くのハイカー等に利用されています。



水無山国有林



九州自然歩道（水無山国有林）

上峰町

担当区：東脊振森林事務所【TEL.0952-52-2626】

■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
上峰町	1,279 ha	
森林	164 ha	13%
国有林	104 ha	63%
民有林	60 ha	37%

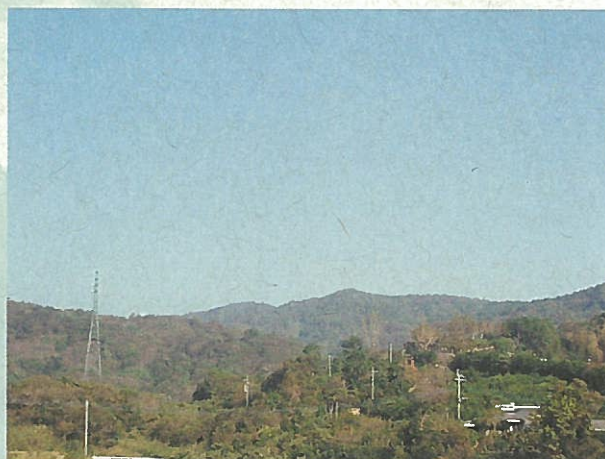


上峰町は県東部の三養基郡にある町で、佐賀市中心部と久留米市中心部のほぼ中間の所に位置し、町域はほとんどが佐賀平野の一部に含まれています。

国有林は町域北部に分布しており、そのほとんどを水土保持林に区分して山地災害の防止や水源かん養機能を重点的に発揮するための施業を行っています。また、林業生産性の向上や地域の振興等を図るため、民有林と連携した計画的かつ効率的な林道等の整備に取り組んでいます。



森林基幹道九千部山横断線（三本黒木国有林）



三本黒木国有林

みやき町

担当区：鳥栖森林事務所【TEL.0942-82-2474】



■ 国有林 ■ 民有林

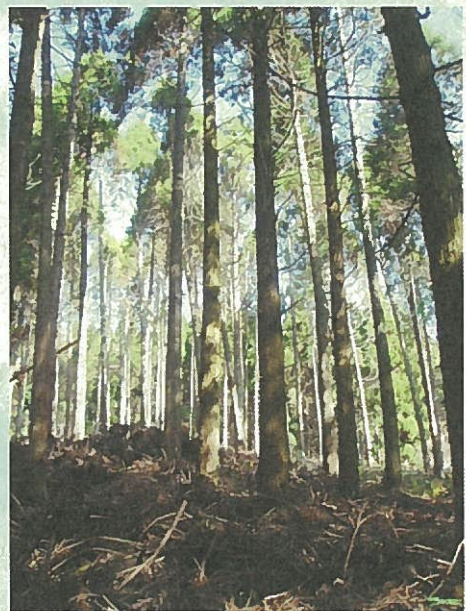
区分	面積	比率
みやき町	5,189 ha	
森林	924 ha	18%
国有林	486 ha	53%
民有林	438 ha	47%

みやき町は県東部の三養基郡に位置する町で、平成17年3月に中原町・北茂安町・三根町が合併し発足しました。

町域北部には脊振山地があり、南部には筑後川が流れており、それぞれ福岡県と接しています。国有林は脊振山地の石谷山、鷹取山（404m）周辺にあります。そのほとんどを水土保持林が占めており、土砂崩れ等の防止、洪水や濁水の緩和等に役立っています。また、地球温暖化防止に資する森林吸収源対策として、積極的な間伐等の森林整備に取り組んでいます。



鷹取山（第二丸山国有林）



間伐後の人工林（丸山国有林）

白石町

担当区：鹿島森林事務所【TEL.0954-62-2641】

■ 国有林

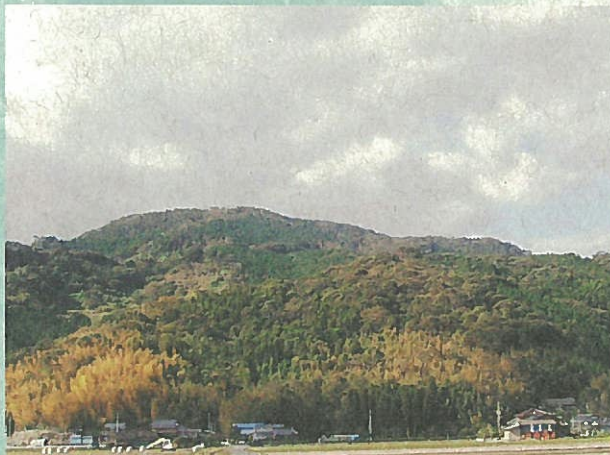
■ 民有林

区 分	面 積	比 率
白 石 町	9,946 ha	
森 林	1,007 ha	10%
国有林	179 ha	18%
民有林	828 ha	82%

白石町は県の中南部に位置し、平成17年1月に杵島郡白石町・福富町・有明町が合併し新たに白石町となりました。

町は佐賀平野の中にあり、南から東にかけて有明海と接しており、広い干拓地と干潟で知られる町です。

国有林は町域西部の白岩山（340m）周辺にあり南北に分布しています。集落付近には農業用ため池等が多数存在することから、そのほとんどを水土保持林に区分しており、これにふさわしい施業を行っています。



田ノ上横山国有林



田ノ上横山国有林

太良町

担当区：鹿島森林事務所【TEL.0954-62-2641】

■ 国有林 ■ 民有林

区分	面積	比率
太良町	7,420 ha	
森林	4,122 ha	56%
国有林	174 ha	4%
民有林	3,948 ha	96%

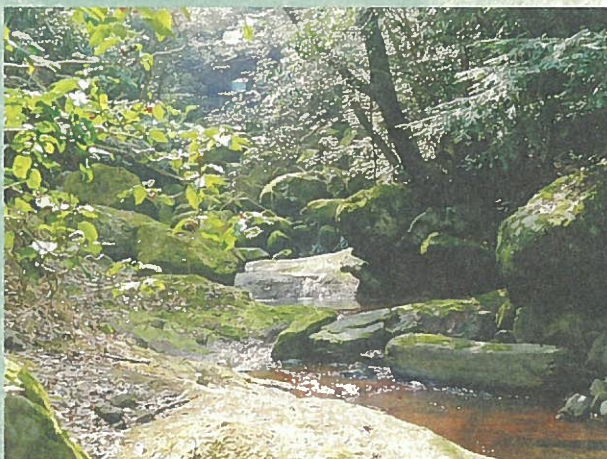


太良町は佐賀県の南端に位置する町で、藤津郡に属しています。

町域の南側は多良岳山系にあり、長崎県と接しており、東側は有明海に面しています。多良岳、経ヶ岳周辺は県立自然公園に指定されており、モミ、ツガを含む天然林などの森林景観に優れており、登山やキャンプ場として利用されています。

国有林は町域北西部に所在し、ほとんどが水土保持林に区分しており、山地災害の防止や水源かん養機能を重点的に発揮する施業を行っています。

また、佐賀・長崎両県を連絡する大幹線林道多良岳横断線が国有林内を通っています。



多良岳周辺



大平国有林と多良岳横断林道

佐賀東部流域の国有林データ



1 機能類型別面積

(単位：ha)

区 分	水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
	国土保全タイプ	水源かん養タイプ	計	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	計		
佐賀市	741	1,508	2,249		162	162	713	3,124
鳥栖市	428	369	797		86	86	30	913
武雄市	22	69	91				13	104
鹿島市	958	258	1,216	8		8	81	1,305
小城市	175	283	458		23	23	13	494
嬉野市	102	346	448	10	1	11	327	786
神埼市	446	561	1,007	5	88	93	92	1,192
吉野ヶ里町	405	733	1,138		3	3	108	1,249
基山町		35	35		6	6		41
上峰町	53	44	97				7	104
みやき町	117	313	430		19	19	37	486
白石町	9	139	148				31	179
太良町	19	134	153				21	174
合 計	3,475	4,792	8,267	23	388	411	1,473	10,151



2 機能類型別事業量

(単位：m³、ha)

区 分	水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
	国土保全タイプ	水源かん養タイプ	計	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	計		
伐採総量 (m ³)	主 伐		1,740	1,740			22,117	23,857
	間 伐	37,115 (415)	75,027 (868)	112,142 (1,283)			15,698 (182)	127,840 (1,465)
	臨 伐	5,918					1,885	7,803
	計	119,800					39,700	159,500
保 育 (ha)	下 刈		97	97			60	157
	つる切	1	43	44			6	50
	除 伐	8	112	120			23	143

注：伐採総量の（ ）は間伐面積である。

3 保護林

種 類	区 分	名 称	面積 (ha)	特 徴 等
林木遺伝資源保存林	嬉 野 市	唐泉山	9.87	スダジイの遺伝資源保存のため。
植物群落保護林	神 埼 市	背振山	4.58	温帯性の代表的天然林を保護し、 学術研究等に資する。
郷 土 の 森	鹿 島 市	平 谷	8.31	樹齢推定200年を超えるケヤキ 群を含む天然林。国有林に隣接 する「平谷温泉」は江戸時代末期 頃から湯取り場として地域住民 に親しまれている。

4 レクリエーションの森

種 類	区 分	名 称	面積 (ha)	特 徴 等
風致探勝林	鳥 栖 市	九千部山	57.79	背振山北山県立自然公園の要所となっ ており、山頂からの雄大な展望と一帯の天 然広葉樹林の新緑や紅葉等の優れた景観 を有していることなどから、登山、ハイ キング、ドライブ等のコースとして利用 が多い。
〃	神 埼 市	背 振 山	53.06	

5 保安林・自然公園等

種 別	細 分	面積 (ha)	種 別	細 分	面積 (ha)	
保 安 林	水源かん養保安林	8,058	砂防指定地		4	
	土砂流出防備保安林	384		県立自然公園	第1種 特別地域	119
	土砂崩壊防備保安林	22			第2種 特別地域	152
	干害防備保安林	598			第3種 特別地域	475
	保健保安林	189			普通地域	5,824
	計	8,273			計	6,570
	史跡名勝天然記念物	12	その他法指定地域 (普通林)		1,571	
	鳥獣保護区 (普通地区)	3,145				

注：保安林の計は、保安林の種類ごとの重複関係を除く面積を計上した。



6 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分	面 積
分収造林契約に基づく分収林	749.01
分収育林契約に基づく分収林	156.20

貸付地の内訳

(単位：ha)

用 途 別	面 積	用 途 別	面 積	合 計
植 樹 用 地	0.12	電 気 事 業 用 地	22.26	177.64
道 路 用 地	111.28	採 草 放 牧 地	8.79	
水 路 用 地	1.97	そ の 他 貸 付 地	33.22	



7 フィールドの提供

区 分	種 類	協 定
神 埼 市	遊 々 の 森	神崎市立脊振小学校 「自然がいっぱい遊びの森」 平成15年8月協定
佐 賀 市	ふ れ あ い の 森	災害通信ネットワーク森林監視隊 福岡支部・佐賀支部 「森林監視隊ふれあいの森」 平成16年3月協定
〃	〃	サガアウトドアガイドクラブ 「コンピカの森」 平成16年3月協定

九州森林管理局管内図



局署等の所在地

名称	郵便番号	所在地	電話	F A X
九州森林管理局	860-0081	熊本市京町本丁2-7	096-328-3500	096-328-7062
佐賀森林管理署	840-0814	佐賀市成章町2-11	0952-26-1111	0952-26-1113
鳥栖森林事務所	841-0026	鳥栖市山浦町1788-3	0942-82-2474	同 左
東脊振森林事務所	842-0104	神埼郡吉野ヶ里町三津768-1	0952-52-2626	同 左
三瀬森林事務所	842-0301	佐賀市三瀬村大字三瀬2638-6	0952-56-2014	同 左
春日森林事務所	840-0201	佐賀市大和町大字尼寺917-3	0952-62-0049	同 左
唐津森林事務所	847-0012	唐津市大名小路1-17	0955-72-2809	同 左
鹿島森林事務所	849-1311	鹿島市大字高津原552-2	0954-62-2641	同 左
伊万里森林事務所	848-0027	伊万里市立花町3890-1	0955-23-3039	同 左



九州森林管理局

〒860-0081 熊本市京町本丁2-7
TEL 096-328-3500
<http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/>

佐賀森林管理署

〒840-0814 佐賀市成章町2-11
TEL 0952-26-1111
<http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/02saga/index.htm>